1. 保育所
   幼稚園
   小学校
   中学校
2. 高等学校
   専修学校

1. 保 育 所

1985年10月1日現在における我が国の保育所の総数は、2万4529施設（通常の保育所2万2899、へき地保育所1630）である。都道府県別では、最も多いのは東京都の1596施設で、最も少ないのは鳥取県の212施設である。へき地保育所の最も多いのは北海道の415施設である。

保育所の設立者別内訳は、公立1万5137施設・私立9392施設である。

在所児数は188万3948人で、都道府県別では、最も多いのは東京都の15万3259人で、最も少ないのは徳島県の1万4587人である。

在所児の年齢は0歳から6歳までで、年齢別構成では、最も多いのは5歳児の50万4690人、最も少ないのは0歳児の2万4610人である。

これら在所児に対する保育所の従事者（保母など）数は、30万8726人で従事者1人あたりの在所児数は6.1人である。

保育所の毎日の開所および閉所時間では、最も多いのは7時台から18時台までだが、6時台から22時過ぎのところもある。

保育所とは、児童福祉法により、保護者が保育できぬ乳幼児を保育する福祉施設とされているものである。へき地保育所とは、通常の施設を持つことが困難な地域に設置されるものである。

〔主な資料〕
1. 厚生省，昭和60年社会福祉施設調査報告

1. 幼 稚 園

1986年5月1日現在における我が国の幼稚園の総数は、1万5189施設である。都道府県別では、最も多いのは東京都の1350施設、最も少ないのは鳥取県の54施設である。

幼稚園の設立者別内訳は、国立48施設・公立6267施設・私立8874施設であり、私立では学校法人・宗教法人が多くなっている。

在園児数は201万8523人で、都道府県別では、最も多いのは東京都の18万6951人、最も少ないのは高知県の6629人である。

在園児の年齢は3歳から5歳までで、3歳児が22万2677人（11.0%）、4歳児が81万247人（40.1%）、5歳児が98万5599人（48.8%）である。1学級あたりの園児数は28人である。

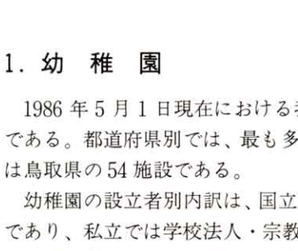
専任の教員数は9万7758人で、このうち、女子教員は9万1618人（93.7%）である。

小学校第1学年児童のうち、幼稚園修了者の占める割合は全国で63.3%になり、都道府県別では、最も多いのは沖縄県の93.6%で、最も少ないのは長野県の25.2%である。

幼稚園とは、学校教育法により、3歳から小学校就学までの幼児を保育し、心身の発達を助長する教育施設とされているものである。

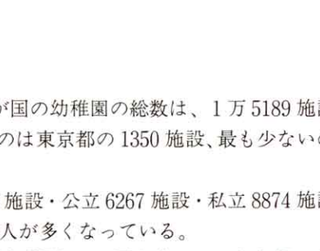
〔主な資料〕
1. 文部省，昭和61年度学校基本調査報告書

保育所数と在所児数の推移

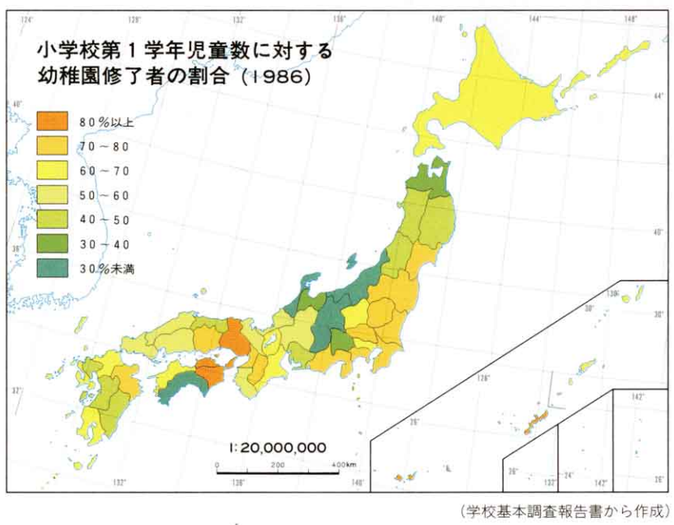


（社会福祉施設調査報告から作成）

幼稚園数と園児数の推移



（学校基本調査報告書より作成）



（学校基本調査報告書から作成）

1. 小 学 校

1986年5月1日現在における我が国の小学校の総数は、2万4982校（本校2万4036校・分校946校）である。都道府県別では、最も多いのは北海道の1740校で、最も少ないのは鳥取県の191校である。

小学校の設立者別内訳は、国立73校・公立2万4739校・私立170校である。

就学児童数は、1066万5404人（男子546万2597人・女子520万2807人）である。学年別内訳では、最も多いのは6学年の198万4560人で、低学年ほど少なく、最も少ないのは1学年の162万4306人である。児童数は、前年度より約43万人減少している。

学級数は33万937学級があり、学校別でみると、最も多いのは6学級規模の3976校で、54学級規模の学校が1校ある。

1学級あたりの児童数の全国平均は32.2人で、都道府県別では、最も多いのは神奈川県の36.9人で、最も少ないのは島根県の26.1人である。

専任の教員数は45万4760人で、このうち、女子教員は25万5612人（56.2%）である。

小学校とは、学校教育法により、6歳から12歳までの児童に心身の発達に応じて、初等普通教育を行う施設とされているものである。

〔主な資料〕
1. 文部省，昭和61年度学校基本調査報告書

1. 中 学 校

1986年5月1日現在における我が国の中学校の総数は、1万1190校（本校1万1088校・分校102校）である。都道府県別では、最も多いのは東京都の854校で、最も少ないのは鳥取県の60校である。

中学校の設立者別内訳は、国立78校・公立1万517校・私立595校である。

就学生徒数は、610万5749人（男子312万5271人・女子298万478人）である。学年別内訳では、1学年が205万1853人、2学年が204万6861人、3学年が200万7035人で、各学年ともほぼ同数である。生徒数は、前年度より約11万人増加している。

学級数は15万9234学級があり、学校別でみると、最も多いのは3学級規模の1487校で、2学級規模以下の学校もある。

1学級あたりの生徒数の全国平均は38.3人で、都道府県別では、最も多いのは東京都の45.9人で、最も少ないのは和歌山県の34.0人である。

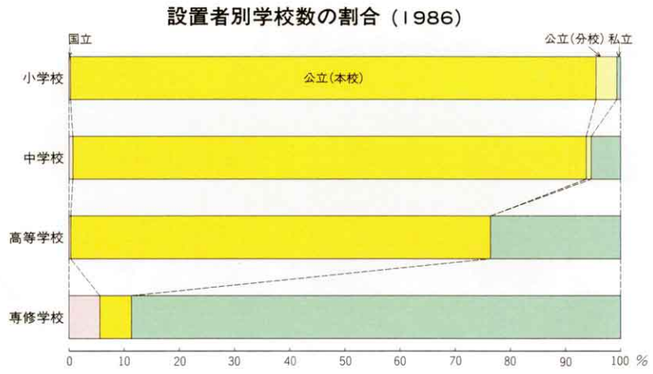
専任の教員数は28万9885人で、このうち、男子教員は19万596人（65.7%）であるが、女子教員は漸増している。

1986年3月における卒業者数は、193万3616人である。このうち、182万1405人が高等学校へ進学し、進学率の平均は94.2%である。都道府県別では、すべて90%以上で、最も高いのは富山県の98%である。

中学校とは、学校教育法により、小学校の課程を修了した児童に、心身の発達に応じて3年間の中等普通教育を行う施設とされているものである。

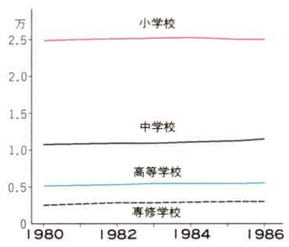
〔主な資料〕
1. 文部省，昭和61年度学校基本調査報告書

設置者別学校数の割合（1986）



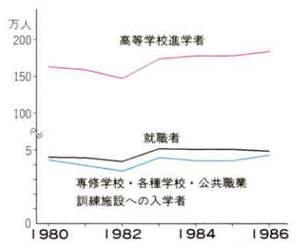
（学校基本調査報告書から作成）

学校数（分校を含む）の推移



（学校基本調査報告書から作成）

中学校卒業者の進路別の推移



（学校基本調査報告書から作成）

2. 高 等 学 校

1986年5月1日現在における我が国の高等学校の総数は、5491校（本校5295校・分校196校）である。都道府県別では、最も多いのは東京都の466校で、最も少ないのは鳥取県の34校である。

高等学校の設立者別内訳は、国立17校・公立4178校・私立1296校である。

在校生徒数は、525万9307人（本科525万3230人・専攻科5703人・別科374人）である。このうち、全日制生徒が511万3659人で、定時制生徒が14万5648人である。本科の学科別内訳で最も多いのは、普通科の381万8119人で、本科生全体の72.6%を占めている。続いて商業科57万8827人（11.0%）、工業科47万8854人（9.1%）、農業科15万3738人（2.9%）、家庭科14万181人（2.7%）、その他8万3511人（1.6%）である。

専任の教員数は27万630人で、このうち、男子教員は21万9482人（81.1%）である。

1986年3月における卒業者数は、162万425人である。このうち、49万870人が大学へ進学し、進学率は30.3%である。都道府県別では、高いのは奈良県の40.8%、広島県の40.2%で、低いのは新潟県の18.1%である。

高等学校とは、学校教育法により、進学した生徒に心身の発達に応じて3年間（定時制は4年間）の高等普通教育および専門教育を行なう施設とされているものである。

〔凡例と作図の要点〕

学科の区分のうち「その他の学科」とは、水産・看護科などである。大学の進学率は、現役（1986年3月卒業者）のみを表わした。

大学への進学者とは、大学（学部・別科・通信教育部）、短期大学（本科・別科・通信教育部）、放送大学（全科履修生）、高等学校（専攻科）、盲学校・ろう学校・養護学校の各高等部（専攻科）へ進んだ者である。

〔主な資料〕
1. 文部省，昭和61年度学校基本調査報告書

2. 専 修 学 校

1986年5月1日現在における我が国の専修学校の総数は、3088校である。都道府県別では、最も多いのは東京都の410校で、最も少ないのは島根県の15校である。

専修学校の設立者別内訳は、国立174校・公立176校・私立2738校である。

在校生徒数は、58万7609人（男子25万5297人・女子33万2312人）である。

履修課程は高等・専門・一般の3コースに分かれ、全課程の総学科数は7769学科になる。このうち、専門課程が生徒規模、学科数とも最も大きく生徒数は43万4489人（73.9%）、学科数は5785学科（74.5%）である。

全課程の生徒数のうち、最も多いのは医療関係学科（看護学科など）で13万7407人（23.4%）である。

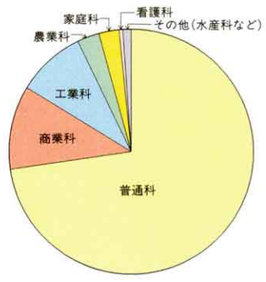
教員数は10万7402人（専任2万5622人・兼務8万1780人）で、兼務教員が、専任教員を大きく上まわっている。

1985年次における卒業者数は、26万4961人である。

専修学校とは、学校教育法により、進学した生徒に職業もしくは実際生活に必要な能力の育成、または教養の向上を図るための施設とされ、1976年1月に発足した。

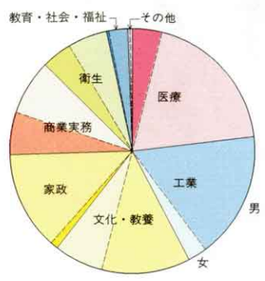
〔主な資料〕
1. 文部省，昭和61年度学校基本調査報告書

高等学校の学科別生徒数の割合（1986）
総数525.3万人



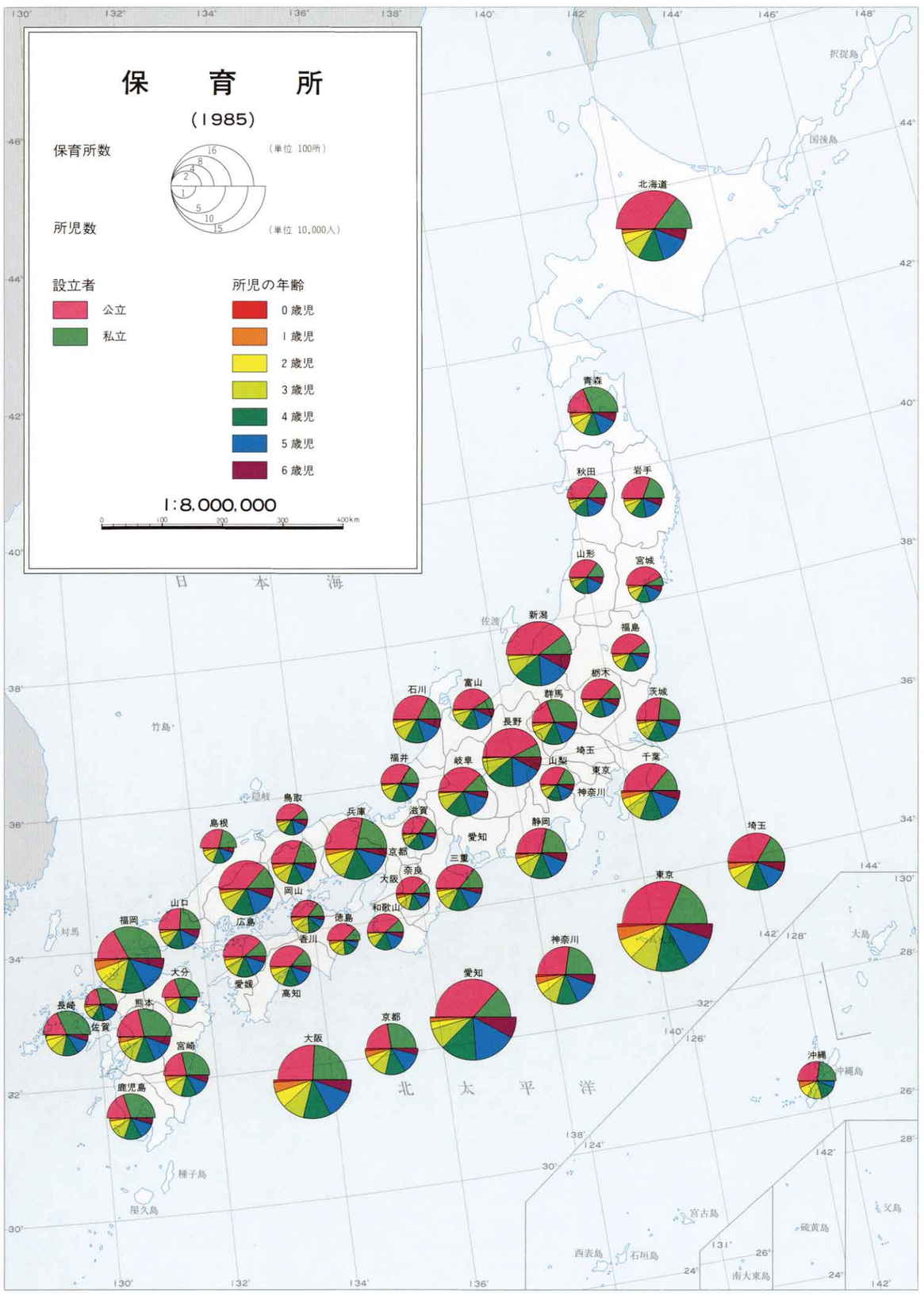
（学校基本調査報告書から作成）

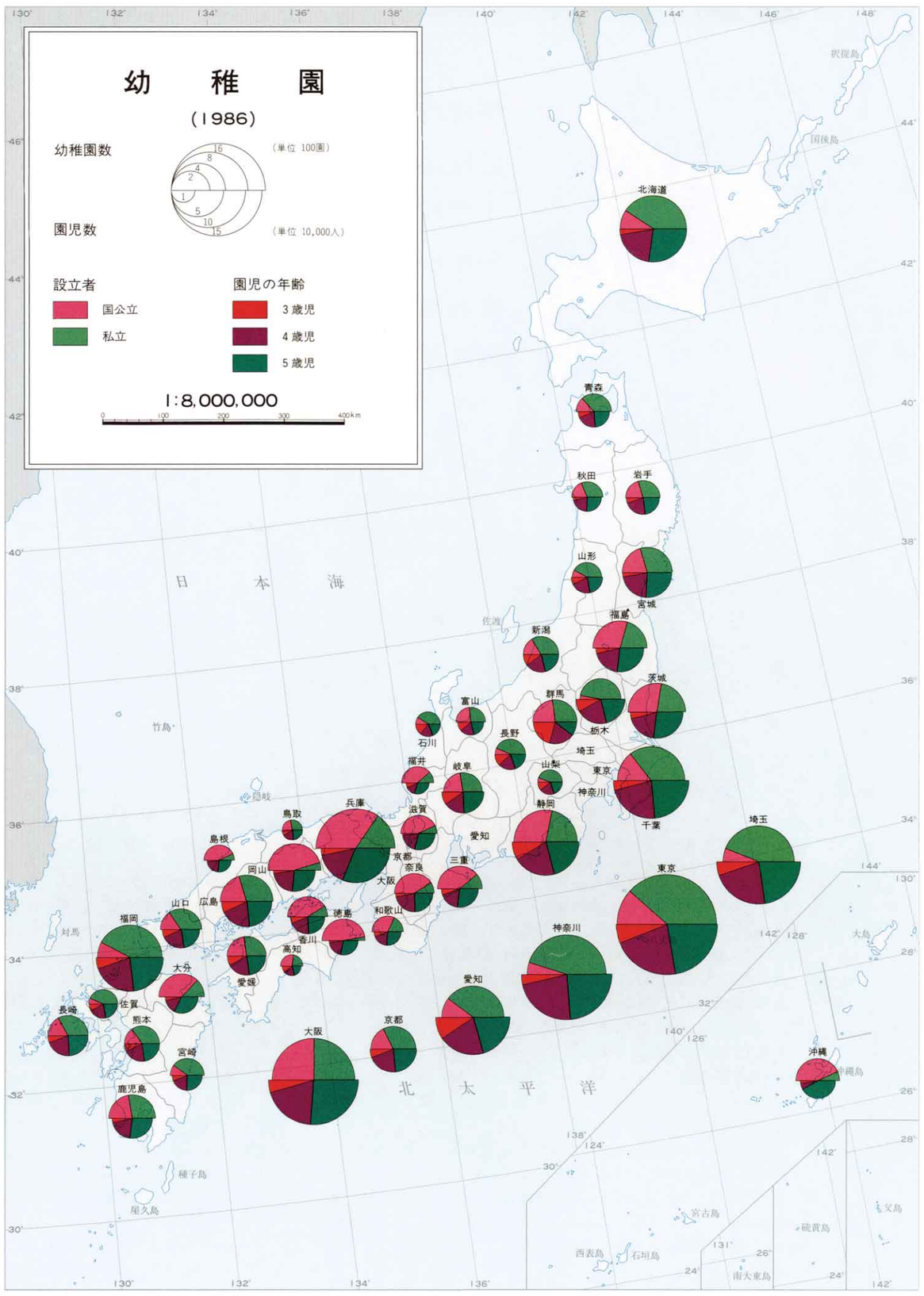
専修学校の学科別生徒数の割合（1986）
総数58.3万人

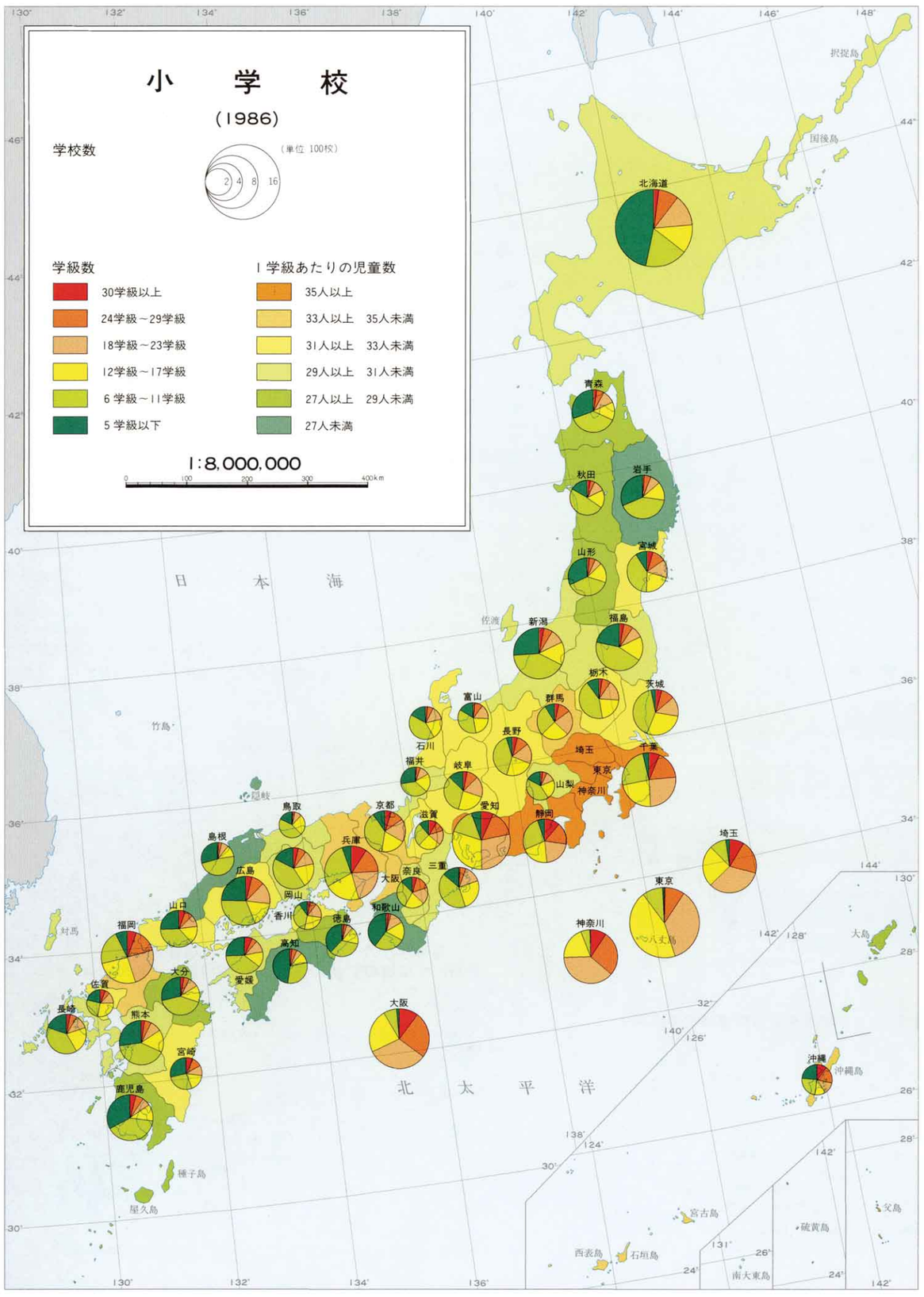


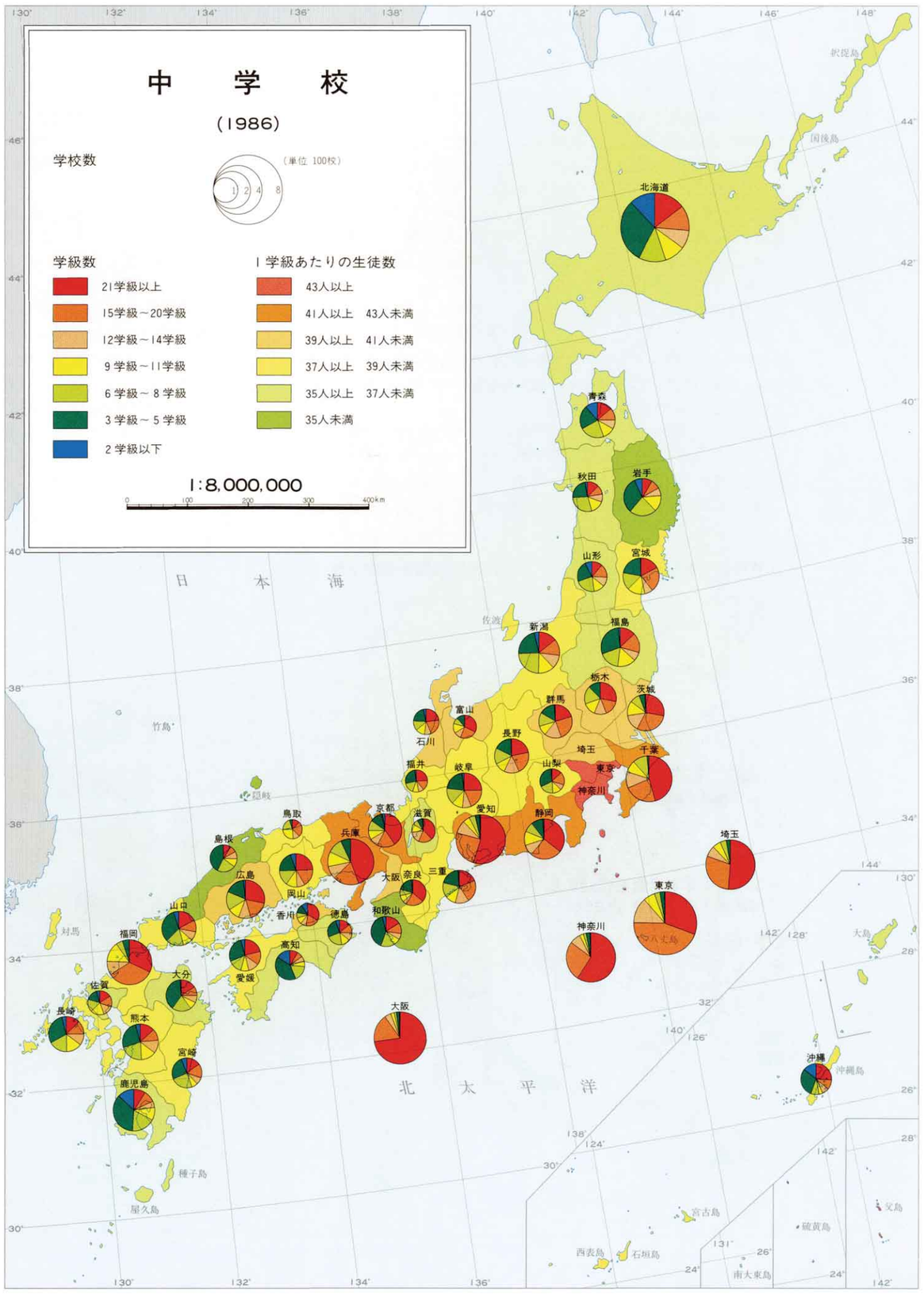
（学校基本調査報告書から作成）

保育所．　幼稚園．　小学校．　中学校

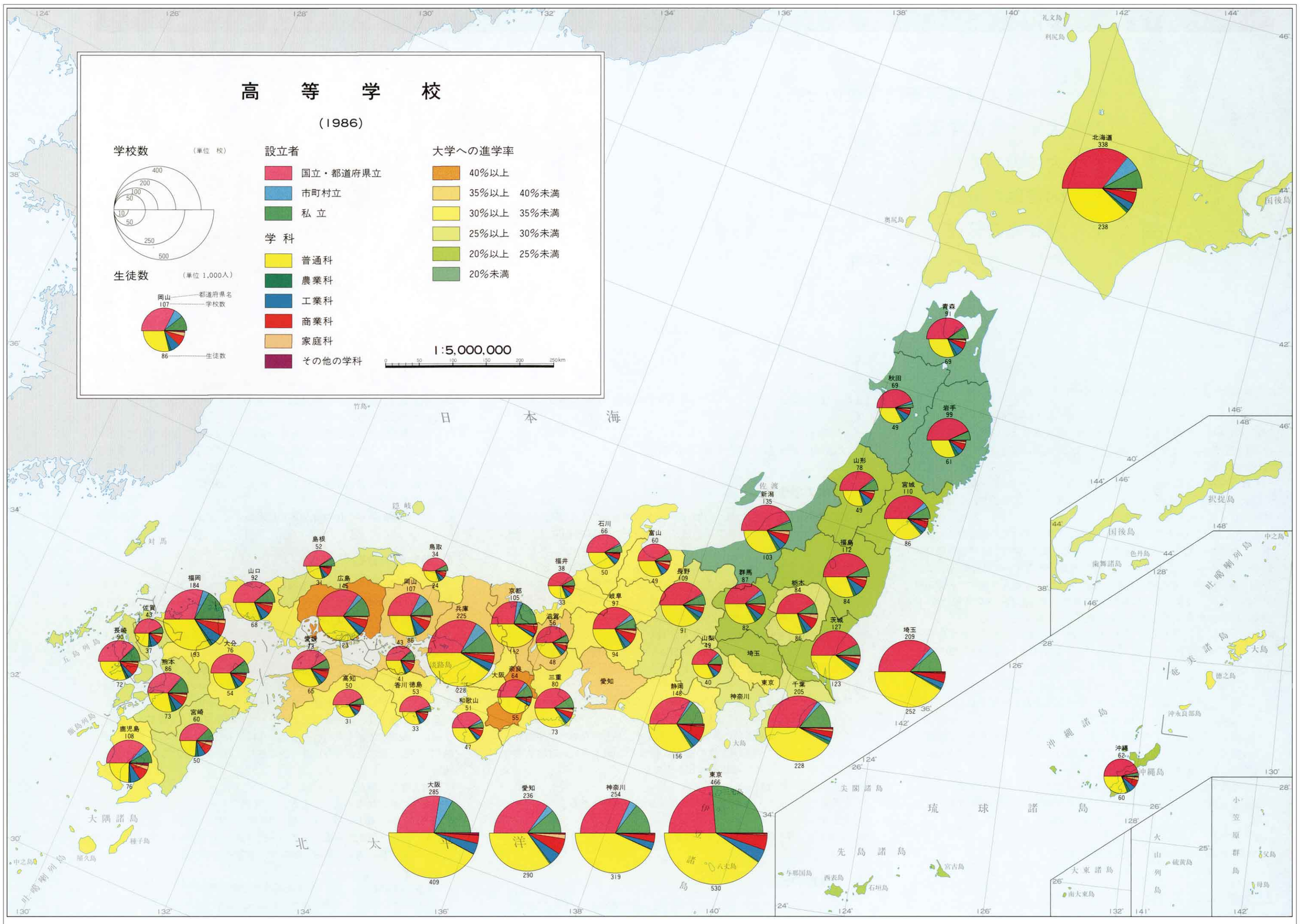


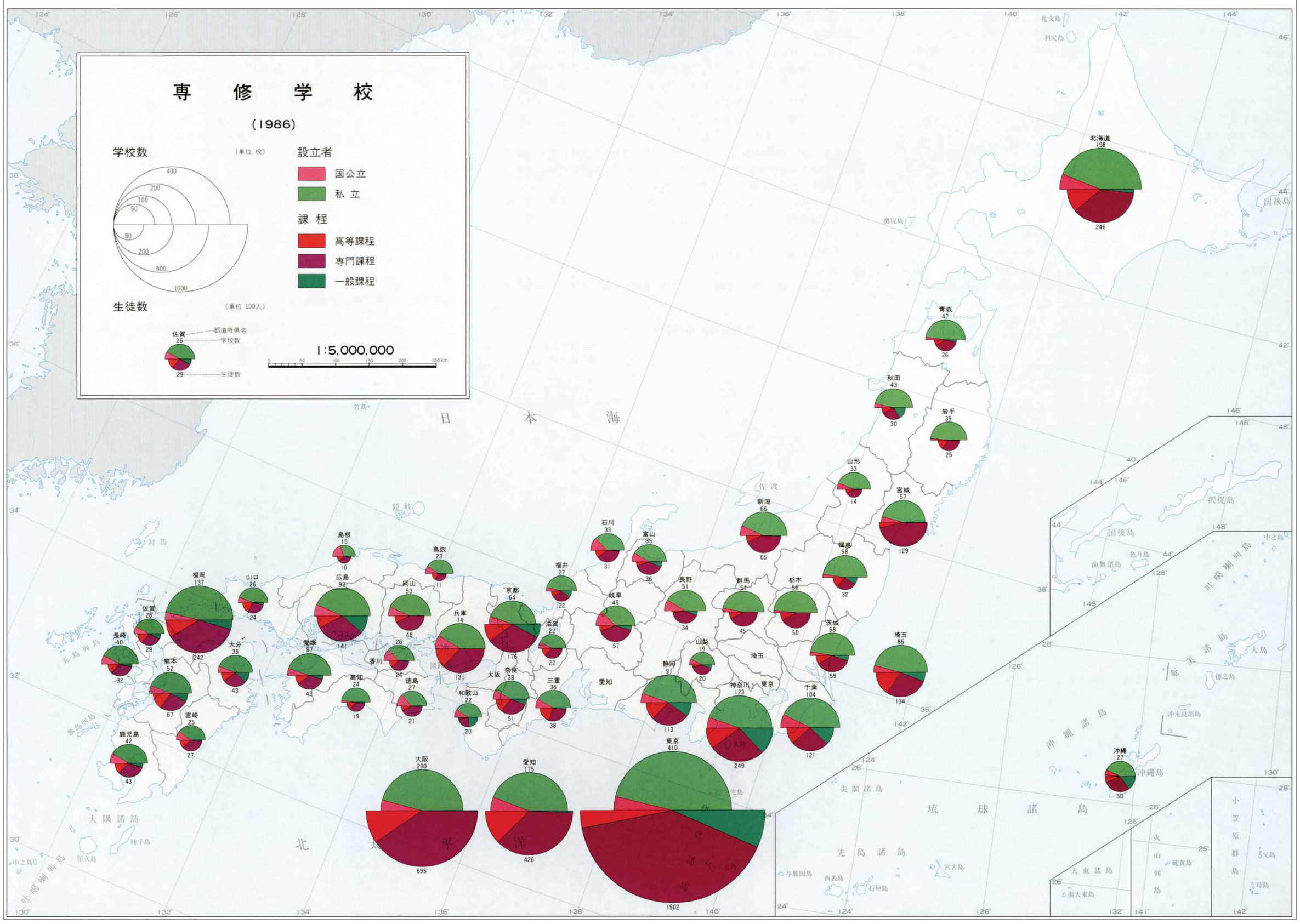






47.2


高　等　学　校
(1986)
学校数
(単位 校)
400
200
100
50
10
50
250
500
生徒数
(単位 1,000人)
岡山
107
都道府県名
学校数
86
生徒数
設立者
国立・都道府県立
市町村立
私 立
学 科
普通科
農業科
工業科
商業科
家庭科
その他の学科
大学への進学率
40%以上
35%以上 40%未満
30%以上 35%未満
25%以上 30%未満
20%以上 25%未満
20%未満
1:5,000,000
0 50 100 150 200 250km
日 本 海
北 太 平 洋
琉 球 諸 島
北海道 338 238
青森 91 69
秋田 69 49
岩手 99 61
山形 78 49
宮城 110 86
新潟 135 103
福島 112 84
群馬 87 82
栃木 84 86
茨城 127 123
埼玉 209 252
千葉 205 228
東京 466 530
神奈川 254 319
愛知 236 290
大阪 285 409
石川 66 50
富山 60 49
長野 109 91
山梨 49 40
静岡 148 156
福井 38 33
岐阜 97 94
滋賀 56 48
三重 80 73
京都 105 112
奈良 64 55
和歌山 51 47
鳥取 34 24
島根 52 31
岡山 107 86
広島 145 123
山口 92 68
福岡 184 193
佐賀 43 37
長崎 90 72
大分 76 54
熊本 86 73
宮崎 60 50
鹿児島 108 76
愛媛 73 65
高知 50 31
香川 41 33
徳島 53 33
沖縄 62 60


専　修　学　校
(1986)
学校数
(単位 校)
400
200
100
50
50
200
500
1000
生徒数
(単位 100人)
佐賀
26
都道府県名
学校数
29
生徒数
設立者
国公立
私 立
課 程
高等課程
専門課程
一般課程
1:5,000,000
0 50 100 150 200 250km
日 本 海
北 太 平 洋
琉 球 諸 島
北海道 198 246
青森 47 26
秋田 43 30
岩手 39 25
山形 33 14
宮城 57 129
新潟 66 65
福島 58 32
群馬 51 45
栃木 56 50
茨城 58 59
埼玉 86 134
千葉 104 121
東京 410 1902
神奈川 123 249
愛知 175 426
大阪 200 695
石川 33 31
富山 35 36
長野 51 34
山梨 19 20
静岡 91 113
福井 27 22
岐阜 45 57
滋賀 22 22
三重 36 38
京都 64 176
奈良 38 51
和歌山 22 20
鳥取 23 11
島根 15 10
岡山 53 48
広島 92 141
山口 26 24
福岡 137 242
佐賀 26 29
長崎 40 32
大分 35 43
熊本 52 67
宮崎 25 27
鹿児島 42 43
愛媛 57 42
高知 24 19
香川 26 24
徳島 27 21
沖縄 27 50